

## 社会福法人慈雲会 平成 29 年度事業計画

社会福祉法人慈雲会は、特別養護老人ホーム愛敬苑を運営し本年度 4 年目を迎えました。経営は順調に推移していると思います。

### 経営目標

本年から医療福祉機構の借入金返済が始まります。新たな展開を迎えて収入、支出をより正確に予測する予算立てが必要であると考えています。

そのために本年度は 4 半期ごとに予算を組み換え補正予算を編成し実態と乖離しない予算編成をしたいと考えています。また、本部区分、特養事業、短期事業の収支の明確化を図り 30 年以降に反映していきたいと考えています。社会福祉法人の運営は予算主義をとっているので予算編成が最も重要だと考えているからです。

また、本年度は物品管理の徹底を図り、無駄の削減を目指します。そのため定数在庫を確立することが必要だと思えます。

本年 5 月より試験的に定数在庫を実行し、効率的で無駄のない運用を目指します。

### 運営目標

今年度の特別養護老人ホーム愛敬苑の運営目標は

- ① 特養事業の利用率 98%、短期事業は 85%から 90%を目指します。
- ② 上記目標を達成するために地域事業所との連携強化を図りたいと思います。

この 2 点を運営目標として協力を推進したいと思えます。

### 組織運営

昨年事業計画に掲げた HP は開設できました。苑の情報をシームレスに伝えることを目的にしていますので会社依頼ではなく、施設長を中心に運営したいと思えます。

また、社会福祉法人は原則公開ですので、その旨を十分に考慮して作りこみたいと考えております。第 3 者評価については、昨年受審しました。評価としては現状でよいという評価でしたが、本年も受審し、中央区分の再評価、指摘事項の改善具合を評価していただきたいと思っています。

### 介護福祉充実計画について

本年 6 月までに計画を立案することになっています。本年度は、地域在宅ケアの充実も図っていききたいと考えており、旧理事会で承認された訪問看護事業、居宅介護事業を立ち上げたいと思えます。

特に、訪問看護事業はでは、定時巡回型で介護看護事業として運営を考えているところです。

### 特養事業計画

特養事業計画として旧理事会で承認されている埼玉県さいたま市美園区での特養開設について本年 7 月より行政と検討に入る予定です。用地規模は 1400 坪、定員 120 名の予定です